

## 運輸安全マネジメントに関する取り組み

北港観光バス株式会社では、安全・安心・快適な輸送を確保するため、経営トップ以下全社員一丸となって取り組んでまいります。

### 1. 輸送の安全に関する基本的な方針

弊社では、「安全宣言」を定め、輸送の安全確保をより強固なものとするために、運輸安全マネジメントに関する取り組みを定義しております。

#### 安全宣言

我が社は、伝統あるサービスを基に、お客様の安全輸送と従業員及び家族の幸せを目指し、次の事項を実施します。

- 一 関係法令を遵守し、お客様の安全確保が最優先であるという意識を徹底する。
- 二 輸送の安全に関する費用支出及び投資を積極的かつ効率的に行う。
- 三 輸送に関する危険の予知能力を高め、必要な予防措置を講じる。
- 四 輸送の安全に関する情報の連絡体制を確立し、必要な情報を伝達、共有する。
- 五 輸送の安全に関する教育及び研修を積極的に実施する。

また、安全スローガンを策定し、安全な輸送について具体的に意識付けを行っております。

#### 安全スローガン

- 一 バックする 見えない死角に 何かある
- 二 安全は 常に「基本」の 積み重ね

安全宣言及び安全スローガン等は各営業所及び本社に掲示するとともに、点呼執行の際、運行管理者と乗務員の双方が安全に関する方針を確認しております。

### 2. 輸送の安全に関する目標及び実績

#### (1) 平成28年度輸送の安全に関する目標と実績

- ・目標 事故発生件数を前年に発生した事故件数の38.7%削減
- ・実績 目標未達成

#### (2) 平成29年度輸送の安全に関する目標

- ・目標 事故発生件数を前年に発生した事故件数の32.5%削減

この目標を達成するために、下記の事項について特に重点的に実行します。

- ・バック誘導の完全実施
- ・バックする前に目視の徹底
- ・健康管理に注意して楽しい職場で働ける環境づくり
- ・バスのまわりを確認してから動かす習慣

### 3. 自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計（平成28年度）

- ・ 0件 重大事故等の発生はありません。

### 4. 安全管理規程

【別添①】「北港観光バス株式会社 安全管理規程」の通り

### 5. 輸送の安全のために講じた措置及び講じようとする措置

- ・ 衝突被害軽減ブレーキ搭載車の継続的導入（今年度2台増車予定）
- ・ ドライブレコーダーの導入（全車両導入済み）  
→乗務員の安全運転意識向上効果があり、具体的な交通安全教育に活用しています。
- ・ デジタルタコグラフの装着（全車両装着済み）  
→運行記録を素早く正確に解析でき、安全運行のためのきめ細かな指導が可能です。
- ・ ITを活用した高性能なアルコール検知器の導入  
→アルコールチェック体制の厳格化を図っています。



営業所に設置する据置型検知器では、カメラを設置し、数値と共に画像もデータ管理しています。

宿泊先など遠隔地でのアルコール検査では、アルコール値だけでなく、接続したスマートホンのカメラ画像で乗務員の顔色や表情を同時に確認し、運行管理に役立っています。

### 6. 輸送の安全に係わる情報の伝達体制その他の組織体制

【別添②】「安全管理体制図」

【別添③】「事故・災害等に関する報告連絡体制図」

### 7. 輸送の安全に関する教育及び研修の実施状況

- ・ 安全管理委員会（営業所単位で実施・月1回）
- ・ 合同安全管理委員会（全社で実施・月1回）
- ・ 安全統括管理者、役員による職場巡回（随時）
- ・ ドライブレコーダーやデジタルタコグラフに基づく教育指導
- ・ 睡眠時無呼吸症候群（SAS）検査の実施
- ・ 飲酒検知器による厳正な始業点呼及び終業点呼の実施
- ・ 「事故や災害を想定した教育訓練」「エコドライブ講習」等乗務員研修会の実施
- ・ 交通安全運動期間における重点的活動の実施  
全国交通安全運動（春・秋）、車内事故防止キャンペーン（7月）、  
大阪府無事故無違反チャレンジコンテスト（10月～3月）等

### 8. 安全統括管理者に係わる情報

安全統括管理者 専務取締役 佐野 健二